

信州大学子どもこころ診療部セミナー2020

重度知的障害を伴うASDの医療 特に強度行動障害に関して

長野県でも知的障害をともなう自閉症の方が、いわゆる**強度行動障害**となり、地域での生活を支えきれていないケースがまだまだあります。精神科病院に入院しても他の精神疾患以上に、基本的には隔離・拘束しての預かりだけとなり、もどかしい思いをされていた人も多いのではないのでしょうか？

今回のセミナーでは、それぞれのステージで親、行政、医療、教育、福祉で強度行動障害をどう予防し、支援していけばいいのか、愛知県での実践や強度行動障害の専門病棟の運用なども含めて吉川徹先生にお話いただきます。知的障害の併存事例についてのお話ですが、高機能のASDの方に関わっている方にも参考になるお話と思います。今回は初めてウェブでの開催です。ぜひご参加ください。

- スキル獲得は目指さない
- モチベーション重視
- スモールステップで
- 環境調整
- 暇つぶしレパートリーの質と量を

日時

2020年5月16日(土)

10:00~12:00

会場

Webでの動画配信

後半質疑応答の時間を取ります
(質問は長野県の方優先とします)

申込時にURLをご案内しての限定公開です。
ネット環境のある自宅や事業所から
スマホやPCでご参加ください

どなたでも無料で
参加いただけますが
要申込です

○	×
ハミガキ したい子に	ハミガキ できる子に

講師

吉川 徹先生

愛知県医療療育総合センター
子どもこころ科 (児童精神科)

参加費 無料

お申し込みはWEBにて ▼



信大子どもこころ

検索



<http://www.shinshu-u.ac.jp/hp/bumon/kokoro>

お問い合わせ：信大附属病院子どもこころ診療部：0263-37-3060